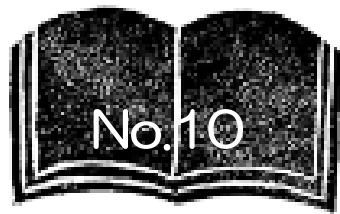


と し よ 図書だより



岡本小学校 2020年2月12日発行



今季の冬は気温の高い日がつづいていて、なんだか冬らしくないですね。「雪が降らなくてつまらない」と思っている人もいるのでは。そんな人は、きれいな雪の結晶や雪景色の本などがめで、冬の気分を味わってみてはいかがでしょうか。

あたら ほん しょうかい 新しい本の紹介

『かわいいウミウシ』

今本淳 // 写真・文

かわいい？それとも気持ち悪い？ふしぎで変な、そして、色とりどりのウミウシたちの姿がいっぱい。70種を紹介するウミウシ写真集。



『マドレーヌのメルシーブック』

バーメルマン・マルシアーノ // 作
お行儀よくいるためのたくさんのマナーがある。でも、大切なのは、それらのマナーは優しい心がもたらしてくれるということ。



『未来を変える目標—SDGs アイデアブック』
Think the Earth // 編著
環境破壊・戦争・貧困・差別…わたしたちの生活を
おびやかす問題を解決するために、わたしたちができることは何か。

『アイウエ動物園』シリーズ

角野栄子 // 文

にしかわおさむ // 絵

アイウエ動物園では、動物が大好きな園長さんと、動物たちが仲良くくらしている。でも、ときどき事件が…



しら ものし はかせ 調べて物知り博士に！

～なぜ雪の結晶は六角形なの？～

雪は、雲のなかの小さな小さな水滴が凍ってできた氷（氷晶）がもとになってできます。氷晶は六角形をして、雪の結晶はその形をもとに大きくなるので六角形になります。

水は温度が0℃以下になると、水の分子（目に見えない小さな粒）同士がくっついて氷になります。この分子が規則的に六角形につながる性質をもっているため、雲のなかでできる氷晶も氷の分子の構造と同じく六角形になります。氷晶が六角形の角に水蒸気をくっつけて成長し、雪の結晶ができます。

雪の結晶にはいろいろな形がありますが、結晶が成長するときの空気の温度と水分の量で形が変わります。結晶の形によってそのときの雲のなかの状態がわかるので、「雪は天から送られた手紙」と物理学者の中谷宇吉郎博士は言っています。中谷博士は、世界ではじめて人工雪を作った人物として知られています。

■『なぜ？の図鑑』学研

■「ののちゃんのDO科学」<http://www.asahi.com/>

がつ かしだし 3月の貸出について

◇6年生のみなさん◇

最終返却日3月13日(金)

この日までに借りている本を返却してください。貸出はできませんが、卒業までの間、図書室の利用はできます。

◇1～5年生のみなさん◇

最終返却日3月19日(木)

この日までに借りている本を返却してください。新たな貸出は4月からです。図書室の利用は3月24日(火)までできます。